

新型コロナウイルス感染症対策を強化し 市民の暮らし福祉を守る市政に

日本共産党前橋市議団

オミクロン株の感染は前橋市においても小学生や幼児にも広がり、保護者が仕事を休まざるを得なくなったり、全市民がいつ感染するか不安と隣り合わせです。感染者は高止まりして、いつ収束するかの見通しありません。

特に医療機関はクラスターの発生が直接患者の命を奪うことになり、大変緊張しています。今の感染拡大を抑えこみ、市民のいのちと健康を守る最前線に立つ緊張感を持った行政の姿勢が求められています。そのためには、検査を徹底して感染を把握し、基本的に自宅療養ではなくホテルや病院に保護し治療することです。

検査の徹底と保護の強化を

「強毒化したコロナが今後も出現する可能性があるので、科学的知見からもいつでもどこでも検査できるようにし保護することが基本です。本市独自でも財政調整基金を使い検査を強化すべき」と求めました。

家族の感染をふせぐために、感染していない人を深谷市はキャンピングカーを使い、東京都はホテルの宿泊費用を支援するなどの対策をしていますが、本市もこうした対策が必要です。



子どもや事業者・農家などへの支援を

- ①小学校の休校に伴う学童保育の開設や学校でのスクールホーム開設
- ②小学生や保育園の休校による、保護者対象の小学校休業等対応支援金の申請への支援
- ③中小事業者への事業復活支援金制度の申請への支援
- ④福祉関係労働者への激励金の支給
- ⑤国民健康保険のコロナ感染症による事業者への傷病手当金支給
- ⑥国民健康保険の未就学児の均等割りの全額支援
- ⑦コロナ禍での米価下落への補助金支援

などを実施するように求めています。



皆さんの切実な願いを市政に届け、暮らし、営業を支えるために全力を尽くします。
お気軽にお声掛けください。

吉田直弘議員

市民経済常任委員
市議 1 期



コロナ禍で市民の暮らしが大変になっています。
困ったときには躊躇せず、ぜひ声をかけてください。

近藤好枝議員

建設水道常任委員
市議 5 期



高校卒業までの医療費完全無料化が実現！
これからも皆さんと力を合わせ、切実な願いを実現するために全力を尽くします。

小林久子議員

総務常任委員
市議 6 期



子どもも高齢者もすべての市民の皆さんが、希望をもって暮らせる社会をめざして、一緒に力を合わせましょう。

長谷川薫議員

教育福祉常任委員
市議 6 期

市議団だより
No.328
【2022年春号】

【発行】日本共産党前橋市議会議員団 前橋市大手町2-11-1
電話027-898-6978 FAX027-224-1199

◆「市議団だより」の製作・折込には、政務活動費が充てられています。



子育て、教育
高齢者福祉
新型コロナなど

市民のいのち・暮らしを守るため全力



吉田直弘議員 長谷川薫議員 近藤好枝議員 小林久子議員

**ロシアはウクライナ
侵略をやめよ！**

ロシアのウクライナへの侵略は絶対に許せません。罪のない多くの子どもや市民が犠牲になりました。共産党市議団は「ロシアは直ちに停戦し軍隊の撤退を」「この戦争を口実にした9条改憲や軍事同盟強化はやめるべき」と主張し、「軍事力対軍事力、核兵器での威嚇ではなく、国際紛争は国連憲章や国際法を守って、平和的な外交で解決すべき」と訴えています。

大規模開発とデジタル化優先の市政を批判

市民の願いは、コロナ感染症対策、福祉・教育の充実など暮らしの応援



山本市長が最も力を入れている施策は、最新のデジタル技術を活用した未来都市づくりです。スーパーシティ構想（デジタル田園都市国家構想）は、バス自動運転やマエマース（スマートホンを使った公共交通の乗り換えとキャッシュレス決済）、顔認証システム（マイナンバーカードを活用した前橋ID）などです。

さらに、官民共同の大規模開発を次々と立ち上げて多額の税金を投入しています。JR前橋駅北口再開発（27階建て民間分譲マンション）、県内最大7畝の市内4ヶ所目の新「道の駅」（田口町）、千代田町中心拠点地区市街地再開発（スズランと市立図書館

の建替え新築など）、日赤跡地CCRC生涯活躍のまちづくり…などです。人口減少・高齢化の中で、最も市民が求めている福祉や教育施策が犠牲になりかねません。

また、前橋市は行財政改革の推進策として、健康増進施設として多くの市民が利用している3温泉施設（あいのやまの湯・粕川温泉元気ランド・富士見温泉見晴らしの湯）や前橋テルサを民間譲渡しようとしています。党市議団は「市民の意見も十分聞かず、営利事業者への譲渡は認められない」と存続を求めています。

これからも実現めざして全力

市民から、実現を求める切実な要望が党市議団に寄せられています。

- ★マイタク、デマンドバスなど公共交通の充実
- ★小中学校の給食費の完全無料化
- ★教員を増やし、いじめをなくし不登校の子どもの支援
- ★介護保険料・利用料の引き下げ
- ★特養老人ホーム待機者500人の解消
- ★住宅リフォーム助成制度の創設
- ★市営住宅の修繕促進（空き部屋解消）
- ★高すぎる国保税の引き下げ
- ★通学路などの安全対策など

市民の願いを一步ずつ実現

コロナ禍の下で、市政に求められているのは、福祉・教育、暮らし応援です。党市議団は、皆さんと様々な分野の運動を積み重ねるとともに、粘り強い論戦で市民の切実な願いを実現してきました。

- ★高校卒業までの医療費の完全無料化
- ★市営住宅入居時の連帯保証人の撤廃
- ★国保税の就学前の子どもの均等割り5割減免（国制度）
- ★平和資料館を市民文化会館に整備決定
- ★小中全学年の35人学級（小1・2は30人）
- ★高齢者のエアコン設置の助成
- ★高齢者への補聴器購入助成